

## 1 月子牛せり市の「マニュアル子牛」は当场産が半数に！

全国農業協同組合連合会京都府本部は、中丹家畜市場で開催する子牛せり市において、平成 23 年度から発育・体型等が一定以上の基準を満たす牛肉の生産に適した子牛を「京都産マニュアル子牛」として認定し、市場性を高めることとしています。

購買者である肥育農家からも好評で、認定頭数は年々順調に増加しており、本年 1 月市においては、上場頭数 88 頭中 8 頭が認定されましたが、うち半数の 4 頭(センター上場総頭数 8 頭)が当センターから出荷したもので、近年の最高値で取引されました。



マニュアル子牛に掛けられた認定を証する首輪

畜産センター  
碓高原牧場